

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 森六株式会社

上場取引所 東

コード番号 4249 URL https://www.moriroku.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 最高経営責任者 (氏名)黒瀬 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名)清水 恵 TEL 03 (3403) 6102

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | 益 | 経常利益 | 益 | 親会社株主に外 中間純利 | |
|-------------|---------|------|--------|-------|--------|--------|-----------------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 66, 298 | △7.5 | 1, 816 | 11.7 | 1, 605 | 185. 4 | 958 | 376. 1 |
| 2025年3月期中間期 | 71, 670 | 7. 0 | 1, 626 | 54. 9 | 562 | △64. 7 | 201 | △79.4 |

(注)包括利益 2026年3月期中間期 1,004百万円 (70.3%) 2025年3月期中間期 589百万円 (△88.1%)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期中間期 | 66. 75 | _ |
| 2025年3月期中間期 | 13. 71 | _ |

(2)連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|----------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期中間期 | 114, 079 | 64, 068 | 55. 1 |
| 2025年3月期 | 124, 634 | 64, 911 | 51. 1 |

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 62,911百万円 2025年3月期 63,662百万円

2. 配当の状況

| | | | 年間配当金 | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|---------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | _ | 52. 50 | _ | 52. 50 | 105. 00 |
| 2026年3月期 | _ | 57. 50 | | | |
| 2026年3月期(予想) | | | - | 57. 50 | 115. 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上 | 副 | 営業和 | 川益 | 経常和 | 川益 | 親会社株3 する当期 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|----------|--------|--------|-------|--------|-------|---------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 131, 200 | △10. 2 | 3, 500 | △15.4 | 2, 800 | 27. 0 | 1, 800 | _ | 125. 73 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:有

新規 1社 (社名) Moriroku Chemicals India Private Limited 除外 1社 (社名) Moriroku Technology De Mexico S.A. DE C.V.

(注)詳細は、添付資料 P. 10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
 - (注)詳細は、添付資料P.9「2.中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

| 1 | 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2026年3月期中間期 | 14, 410, 000株 | 2025年3月期 | 14, 860, 000株 |
|---|-------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
| 2 | 期末自己株式数 | 2026年3月期中間期 | 136, 919株 | 2025年3月期 | 199,819株 |
| 3 | 期中平均株式数(中間期) | 2026年3月期中間期 | 14, 359, 971株 | 2025年3月期中間期 | 14, 680, 444株 |

- (注) 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2025年3月期136,300株、2026年3月期中間期96,800株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2025年3月期中間期201,779株、2026年3月期中間期114,188株)。
- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士または監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
|-----------------------------|----|
| (1)当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2)当中間期の財政状態の概況 | 3 |
| (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1)中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) | 9 |
| (セグメント情報等の注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) | 10 |
| (追加情報の注記) | 10 |

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間においては、米国との関税交渉が合意に至り、先行きの不透明感は一定程度緩和しました。一方で、中国およびアジアでは日系自動車メーカーの販売不振が継続しており、当社グループを取り巻く事業環境は厳しい状況が続いております。なお、為替は前年同期に比べて円高となり、化学品の販売価格形成の基準となるナフサ価格も下落傾向となりました。

こうした事業環境のもと、当中間連結会計期間における売上高は、円高の影響に加えて、中国およびアジアにおける主要顧客の自動車の減産や化学品販売の減少により、66,298百万円(前年同期比7.5%減)となりました。

営業利益は、1,816百万円(同11.7%増)となりました。減収の影響や物価高騰による調達コストの増加はあったものの、顧客との交渉を通じた販売価格の適正化やコスト改善が進展しました。また、メキシコの子会社 Moriroku Technology De Mexico S.A. DE C.V. (以下、「MTDM」)の売却に伴い同社が連結除外になったことや、前期に中国等で減損損失を計上したことによる減価償却費の減少により、増益となりました。

経常利益は、為替差損が前年同期に比べて縮小したことにより1,605百万円(同185.4%増)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期に計上した固定資産売却益の反動減はあったものの958百万円(同376.1%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりです。

なお、当中間連結会計期間より、当社および当社の国内完全子会社の組織再編に伴い、報告セグメントごとの業績をより適切に評価するため、管理費用等の配分方法を見直しており、報告セグメントに配分していた一部の本社費用について全社費用として「調整額」に含めて開示する方法に変更しております。前年同期比較についても、前年同期の数値を変更後の算定方法に基づき組み替えて比較しております。

①樹脂加工製品事業

売上高は、円高の影響に加え、中国およびアジアの減産やMTDMの売却により減収となりました。

営業利益は、減収の影響や物価高騰による調達コストの増加はあったものの、日本や北米を中心に販売価格の適正化やコスト改善が進展しました。さらに、MTDMの売却による損失の解消に加えて、中国では前期に減損損失を計上したことに伴う減価償却費の減少や金型補償益の計上もあり、増益となりました。

このような結果、当中間連結会計期間の売上高は53,923百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益は2,076百万円(同59.7%増)となりました。

②ケミカル事業

売上高は、電機・電子分野および国内四輪・二輪向けの原材料販売は堅調に推移したものの、中国およびアジアでは日系自動車メーカーの販売不振により需要が低迷しました。また、顧客の生産調整の影響で医療向け高機能フィルムの販売が減少したほか、欧州向けの透明樹脂の販売も伸び悩んだ結果、減収となりました。

営業利益は、減収の影響に加え、付加価値の高い医療向け高機能フィルムの販売減少により減益となりました。 このような結果、当中間連結会計期間の売上高は12,375百万円(前年同期比8.4%減)、営業利益は639百万円(同45.1%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債および純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は65,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,734百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が4,230百万円、現金及び預金が4,208百万円減少したこと等によるものであります。

また、固定資産は49,020百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,820百万円減少しました。これは主に、長期貸付金が1,397百万円増加した一方、建物及び構築物が3,210百万円、機械装置及び運搬具が1,281百万円減少したこと等によるものであります。

これらの結果、総資産は114.079百万円となり、前連結会計年度末に比べ10.555百万円減少しました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は43,734百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,071百万円減少しました。これは主に、関係会社整理損失引当金が6,330百万円、支払手形及び買掛金が1,550百万円減少したこと等によるものであります。

また、固定負債は6,276百万円となり、前連結会計年度末に比べ640百万円減少しました。これは主に、長期借入金が300百万円減少したこと等によるものであります。

これらの結果、負債合計は50,010百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,712百万円減少しました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は64,068百万円となり、前連結会計年度末に比べ843百万円減少しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が454百万円増加した一方、利益剰余金が1,014百万円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より3,644百万円減少し、15,443百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは3,085百万円(前年同期は5,009百万円)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益1,713百万円、売上債権の減少額3,323百万円、棚卸資産の増加額△1,169百万円、仕入債務の減少額△1,261百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは \triangle 3,610百万円(前年同期は \triangle 3,494百万円)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 \triangle 3,689百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは \triangle 2,970百万円(前年同期は \triangle 4,094百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出 \triangle 1,178百万円、自己株式の取得等による支出 \triangle 900百万円、配当金の支払額 \triangle 776百万円等によるものであります。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想については、2025年5月14日に公表した業績予想を修正しました。詳細については、本日公表した「2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値の差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

| | | (単位:白万円) |
|---------------|-------------------------|---------------------------------------|
| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年9月30日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 19, 973 | 15, 764 |
| 受取手形及び売掛金 | 32, 799 | 28, 568 |
| 電子記録債権 | 1,669 | 1,684 |
| 商品及び製品 | 5, 787 | 5, 663 |
| 仕掛品 | 4, 099 | 5, 318 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4, 380 | 4,012 |
| その他 | 4, 094 | 4, 082 |
| 貸倒引当金 | △10 | △36 |
| 流動資産合計 | 72, 793 | 65, 058 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 17, 324 | 14, 114 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 10, 283 | 9,001 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 4, 203 | 3, 979 |
| 土地 | 5, 208 | 4, 900 |
| リース資産(純額) | 451 | 480 |
| 建設仮勘定 | 2,657 | 3, 345 |
| 有形固定資産合計 | 40, 128 | 35, 821 |
| 無形固定資産 | 1, 460 | 1, 473 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7, 553 | 8, 200 |
| 長期貸付金 | 91 | 1, 489 |
| 退職給付に係る資産 | 1, 358 | 1, 353 |
| 繰延税金資産 | 592 | 582 |
| その他 | 658 | 734 |
| 貸倒引当金 | $\triangle 2$ | △635 |
| 投資その他の資産合計 | 10, 252 | 11,724 |
| 固定資産合計 | 51, 840 | 49,020 |
| 資産合計 | 124, 634 | 114, 079 |
| | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |

| 電子記録債務 1,336 1,316 短期借入金 15,675 15,406 1 年内價遷予定の社債 170 170 170 170 170 170 170 170 170 170 | | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年9月30日) |
|---|-------------------|-------------------------|---------------------------|
| 支払手形及び買掛金 18,914 17,366 電子記録債務 1,336 1,316 1年内價選予定の社債 170 170 1年内價選予定の社債 170 170 1年内週済予定の長期借入金 797 300 リース債務 361 311 未払法人税等 666 588 関係会社整理損失引当金 6,626 295 その他 8,257 7,97% 流動負債合計 52,805 43,73 固定負債 859 77 長期借入金 2,314 2,015 リース債務 842 79 維近税金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 11 退職給付に係る負債 512 54 資産除去債務 173 177 その他 391 318 職資産の部 6,917 6,27 負債合計 59,723 50,016 株主資本 7 7 | 負債の部 | | |
| 電子記録債務 1,336 1,316 1,316 1,416 15,675 15,400 17 1年内機選予定の社債 170 177 170 177 180 177 180 170 177 180 170 177 180 170 177 180 170 170 170 170 170 170 170 170 170 17 | 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 支払手形及び買掛金 | 18, 914 | 17, 363 |
| 1年内償還予定の長期借入金 797 300 リース債務 361 31: 未払法人税等 666 58 関係会社整理損失引当金 6,626 29: その他 8,257 7,975 流動負債合計 52,805 43,73* 固定負債 859 77 長期借入金 2,314 2,013 リース債務 842 79 繰延税金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 15 退職給付に係る負債 512 543 資産除去債務 173 17 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,276 負債合計 6,917 6,276 負債合計 6,917 6,276 負債合計 391 318 固定負債合計 6,917 6,276 負債合計 59,723 50,016 純資産水 1,640 1,640 資本利余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,53 自己株式 人518 人286 株主資本合計 51,067 2,862 | 電子記録債務 | 1, 336 | 1, 316 |
| 1年内返済予定の長期借入金 797 300 リース債務 361 314 未払法人税等 666 587 関係会社整理損失引当金 6,626 298 その他 8,257 7,979 流動負債合計 52,805 43,733 固定負債 859 77 長期借入金 2,314 2,015 リース債務 842 79 繰延税金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 11 退職給付に係る負債 512 545 資産除去債務 173 17 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,27 負債合計 6,917 6,27 負債合計 6,917 6,27 負債合計 48,546 47,53 自定負債 1,640 1,640 資本金 1,640 1,640 資本会会 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,53 自己株式 人518 人286 練述会会 1,640 1,640 企業会会 1,398 1,398 | 短期借入金 | 15, 675 | 15, 406 |
| リース債務 361 316 未払法人税等 666 583 関係会社整理損失引当金 6,626 295 その他 8,257 7,97% 流動負債合計 52,805 43,73 固定負債 *** *** 社債 859 77- 長期借入金 2,314 2,015 リース債務 442 79- 維延稅金負債 1,728 1,646 債務採血損失引当金 95 13 遺職給付に係る負債 512 54 資産除去債務 173 17 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,27 負債合計 59,723 50,010 純資産の部 株主資本 1,640 1,644 資本剩余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,53 自己株式 人518 公280 株主資本合計 51,067 50,29 その他の包括利益累計額 2,407 2,866 機延へッジ損益 公の 0 漁養軽負需整定 9,237 8,83 過職給付に係る調整別額 399 39 | 1年内償還予定の社債 | 170 | 170 |
| 未払法人税等 666 585 関係会社整理損失引当金 6,626 299 その他 8,257 7,978 流動負債合計 52,805 43,73 固定負債 ************************************ | 1年内返済予定の長期借入金 | 797 | 300 |
| 関係会社整理損失引当金 6,626 295 その他 8,257 7,975 流動負債合計 52,805 43,733 固定負債 859 776 長期借入金 2,314 2,013 リース債務 842 79 繰延税金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 11 退職給付に係る負債 512 54 資産除去債務 173 173 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,276 負債合計 59,723 50,010 純資産の部 ** ** 株主資本 1,640 1,640 資本利余金 1,640 1,644 資本利余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,533 自己株式 △518 △280 株主資本計 51,067 50,291 その他の包括利益業計額 2,407 2,863 線延へッジ損益 △0 (海替換算調整勘定 9,237 8,838 退職給付に係る調整累計額 551 521 在外子会社のその他の担議総給付ご機能 1,248 1,1 | リース債務 | 361 | 314 |
| その他 8,257 7,975 流動負債合計 52,805 43,737 固定負債 859 77 社債 859 77 長期借入金 2,314 2,015 リース債務 842 79 繰延税金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 15 退職給付に係る負債 512 54 資産除去債務 173 173 その他 391 318 固定負債合計 59,723 50,010 純資産の部 ** ** 株主資本 1,640 1,640 資本剩余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,53 自己株式 △518 △28 株主資本合計 51,067 50,291 その他の包括利益累計額 2,407 2,862 繰延へッジ損益 △0 (0 為替換算調整勘定 9,237 8,83 退職給付に係る調整累計額 551 521 在外子会社のその他退職後給付調整額 39 39 その他の包括利益累計額合計 12,595 12,60 非支配株主持分 1,248 1,156 純資産合計 64,911 64,96 | 未払法人税等 | 666 | 587 |
| 流動負債合計 52,805 43,73 固定負債 社債 859 77 長期借入金 2,314 2,015 リース債務 842 79 繰延税金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 15 退職給付に係る負債 512 54 資産除去債務 173 173 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,276 負債合計 59,723 50,010 純資産の部 ** ** 株主資本 ** ** 資本率会金 1,640 1,640 資本剩余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,532 自己株式 人286 株主資本合計 51,067 50,291 その他の包括利益累計額 人286 繰延へッジ損益 人0 (0 為替換算調整財定 2,407 2,862 機延へッジ損益 人0 (0 為替換算調整財定 9,237 8,838 退職給付に係る調整累計額 551 522 在外子会社のその他の包括利益累計額 12,595 12,620 非支配株主持分 1,248 1,156 純資産合計 64,911 64,968 | 関係会社整理損失引当金 | 6, 626 | 295 |
| 出産負債 社債 | その他 | 8, 257 | 7, 979 |
| 社債 859 774 長期借入金 2,314 2,013 リース債務 842 79 繰延稅金負債 1,728 1,646 債務保証損失引当金 95 15 退職給付に係る負債 512 544 資産除去債務 173 173 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,276 負債合計 59,723 50,010 純資産の部 株主資本 資本金 1,640 1,640 資本剰余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,532 自己株式 △518 △280 株主資本合計 51,067 50,291 その他の包括利益累計額 2,407 2,862 繰延ヘッジ損益 △0 0 為替換算關整制定 2,407 2,862 機延ヘッジ損益 △0 0 為替換算關整制定 9,237 8,833 退職給付に係る調整別額 551 521 建外子会社のその他、包括利益累計額合計 12,595 12,626 非支配株主持分 1,248 1,156 純資産合計 64,911 64,968 | 流動負債合計 | 52, 805 | 43, 734 |
| 長期借入金 2,314 2,016 リース債務 842 794 繰延税金負債 1,728 1,644 債務保証損失引当金 95 15 退職給付に係る負債 512 545 資産的去債務 173 173 その他 391 318 固定負債合計 6,917 6,276 負債合計 59,723 50,010 純資産の部 *** *** 株主資本 1,640 1,640 資本未身余金 1,398 1,398 利益剩余金 48,546 47,533 自己株式 △518 △286 株主資本合計 51,067 50,291 その他の包括利益累計額 △518 △286 繰延へッジ損益 △0 (為替換算調整勘定 9,237 8,838 退職給付に係る調整累計額 551 521 在外子会社のその他の包括利益累計額合計 12,595 12,620 非支配株主持分 1,248 1,156 純資産合計 64,911 64,911 | 固定負債 | | |
| リース債務842794繰延税金負債1,7281,646債務保証損失引当金9515退職給付に係る負債512545資産除去債務173173その他391318固定負債合計6,9176,276負債合計59,72350,010純資産の部株主資本資本金1,6401,646資本剩余金1,3981,398利益剩余金48,54647,533自己株式△518△288株主資本合計51,06750,29その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(3)漁替負調整期定9,2378,832漁替負調整期度5252在外子会社のその他退職後給付調整額39939その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 社債 | 859 | 774 |
| 繰延税金負債 債務保証損失引当金 退職給付に係る負債 資産除去債務 その他 固定負債合計 (負債合計 | 長期借入金 | 2, 314 | 2,013 |
| 債務保証損失引当金9515退職給付に係る負債512543資産除去債務173173その他391318固定負債合計6,9176,276検債合計59,72350,010純資産の部******株主資本1,6401,644資本剩余金1,3981,398利益剩余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延へッジ損益△00人替換算調整勘定9,2378,832退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額39939その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | リース債務 | 842 | 794 |
| 退職給付に係る負債512544資産除去債務173173その他391318固定負債合計6,9176,276負債合計59,72350,010純資産の部株主資本資本剰余金1,6401,646資本剰余金1,3981,398利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延へッジ損益△0(0為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,626非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 繰延税金負債 | 1, 728 | 1,646 |
| 資産除去債務173173その他391318固定負債合計6,9176,276負債合計59,72350,010純資産の部株主資本資本金1,6401,644資本剩余金1,3981,398利益剩余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延へッジ損益△0(2海替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 債務保証損失引当金 | 95 | 13 |
| その他391318固定負債合計6,9176,276負債合計59,72350,010検験産の部株主資本資本組余金1,6401,640利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延へッジ損益△00為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551527在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,626非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 退職給付に係る負債 | 512 | 543 |
| 固定負債合計 | 資産除去債務 | 173 | 173 |
| 負債合計59,72350,010純資産の部株主資本 資本金 資本剰余金1,640 1,640 | その他 | 391 | 318 |
| 純資産の部株主資本1,6401,640資本東余金1,3981,398利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,293その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0((((| 固定負債合計 | 6, 917 | 6, 276 |
| 株主資本1,6401,640資本金1,3981,398利益剰余金1,3981,398利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,626非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 負債合計 | 59, 723 | 50, 010 |
| 資本金1,6401,640資本剰余金1,3981,398利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,295その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,626非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 純資産の部 | | |
| 資本剰余金1,3981,398利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(0為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 株主資本 | | |
| 利益剰余金48,54647,532自己株式△518△286株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額その他有価証券評価差額金2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 資本金 | 1, 640 | 1,640 |
| 自己株式 株主資本合計△518 51,067△280 50,291その他の包括利益累計額その他有価証券評価差額金 繰延ヘッジ損益 為替換算調整勘定 34 25 26 26 26 27 27 28 28 28 28 28 29 237 237 237 238 239 339 24 25 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 27 28 29< | 資本剰余金 | 1, 398 | 1, 398 |
| 株主資本合計51,06750,291その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 利益剰余金 | 48, 546 | 47, 532 |
| その他の包括利益累計額2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 自己株式 | △518 | △280 |
| その他有価証券評価差額金2,4072,862繰延ヘッジ損益△0(為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 株主資本合計 | 51, 067 | 50, 291 |
| 繰延ヘッジ損益△0() ((() (() () (() (<b< td=""><td>その他の包括利益累計額</td><td></td><td></td></b<> | その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定9,2378,838退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | その他有価証券評価差額金 | 2, 407 | 2, 862 |
| 退職給付に係る調整累計額551521在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,150純資産合計64,91164,068 | 繰延ヘッジ損益 | $\triangle 0$ | 0 |
| 在外子会社のその他退職後給付調整額399397その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 為替換算調整勘定 | 9, 237 | 8, 838 |
| その他の包括利益累計額合計12,59512,620非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 退職給付に係る調整累計額 | 551 | 521 |
| 非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | 在外子会社のその他退職後給付調整額 | 399 | 397 |
| 非支配株主持分1,2481,156純資産合計64,91164,068 | その他の包括利益累計額合計 | 12, 595 | 12,620 |
| 純資産合計 64,911 64,068 | 非支配株主持分 | | 1, 156 |
| | 純資産合計 | | 64, 068 |
| | 負債純資産合計 | 124, 634 | 114, 079 |

(2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 | 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 |
|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| | 至 2024年9月30日) | 至 2025年9月30日) |
| 売上高 | 71, 670 | 66, 298 |
| 売上原価 | 60, 403 | 54, 894 |
| 売上総利益 | 11, 266 | 11, 404 |
| 販売費及び一般管理費 | 9, 640 | 9, 587 |
| 営業利益 | 1,626 | 1,816 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 80 | 90 |
| 受取配当金 | 195 | 104 |
| 持分法による投資利益 | 4 | 61 |
| その他 | 88 | 71 |
| 営業外収益合計 | 369 | 327 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 529 | 369 |
| 為替差損 | 806 | 120 |
| その他 | 96 | 48 |
| 営業外費用合計 | 1, 433 | 539 |
| 経常利益 | 562 | 1,605 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 844 | 38 |
| 補助金収入 | 33 | 53 |
| 債務保証損失引当金戻入額 | <u> </u> | 81 |
| 特別利益合計 | 877 | 173 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 26 | 37 |
| 固定資産除却損 | 10 | 4 |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 66 | _ |
| 貸倒引当金繰入額 | <u> </u> | 23 |
| 特別損失合計 | 104 | 65 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1, 336 | 1, 713 |
| 法人税等 | 1, 092 | 741 |
| 中間純利益 | 244 | 972 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 42 | 13 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 201 | 958 |

(中間連結包括利益計算書)

| (中间连相区)[[四] 异百] | | |
|-------------------|--|--|
| | | (単位:百万円) |
| | 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
| 中間純利益 | 24 | .4 972 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △84 | 7 461 |
| 繰延ヘッジ損益 | \triangle | 4 1 |
| 為替換算調整勘定 | 1, 24 | 2 △413 |
| 退職給付に係る調整額 | $\triangle 1$ | 7 △30 |
| 在外子会社のその他退職後給付調整額 | △1 | 8 △1 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | \triangle | 9 15 |
| その他の包括利益合計 | 34 | 5 31 |
| 中間包括利益 | 58 | 1,004 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 54 | 8 983 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 4 | .0 20 |
| | | |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) |
|------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 1, 336 | 1, 713 |
| 減価償却費 | 4, 013 | 3, 099 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △817 | $\triangle 1$ |
| 固定資産除却損 | 10 | 4 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 1 | $\triangle 2$ |
| 退職給付に係る資産及び負債の増減額 | $\triangle 21$ | 14 |
| 受取利息及び受取配当金 | $\triangle 275$ | △194 |
| 補助金収入 | $\triangle 33$ | △53 |
| 支払利息 | 529 | 369 |
| 持分法による投資損益(△は益) | $\triangle 4$ | △61 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 5, 158 | 3, 323 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | 671 | △1, 169 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △4, 323 | △1, 261 |
| その他 | △149 | △1, 504 |
| 小計 | 6, 095 | 4, 277 |
| 利息及び配当金の受取額 | 289 | 168 |
| 利息の支払額 | △530 | △365 |
| 法人税等の支払額 | △845 | △994 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5, 009 | 3, 085 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △521 | △100 |
| 定期預金の払戻による収入 | 0 | 613 |
| 有形固定資産の取得による支出 | $\triangle 3,365$ | $\triangle 3,689$ |
| 有形固定資産の売却による収入 | 834 | 151 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △162 | △89 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △311 | △160 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却によ る支出 | _ | △363 |
| 補助金の受取額 | 32 | 26 |
| その他 | 0 | $\triangle 0$ |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3, 494 | △3, 610 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | $\triangle 2, 153$ | △297 |
| 長期借入れによる収入 | 41 | 432 |
| 長期借入金の返済による支出 | △982 | △1, 178 |
| 社債の償還による支出 | △85 | △85 |
| 自己株式の取得等による支出 | _ | △900 |
| 自己株式の売却による収入 | 100 | 109 |
| 配当金の支払額 | △751 | △776 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △118 | △112 |
| リース債務の返済による支出 | △143 | △161 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4, 094 | △2, 970 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 668 | △170 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) <u></u> | △1, 911 | $\triangle 3,665$ |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 19, 444 | 19, 088 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | | 21 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 17, 532 | 15, 443 |
| | 11,002 | 10, 110 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | | 報告セグメント | 調整額 | 中間連結損益 計算書計上額 | |
|------------------------|--------------|---------|---------|---------------|---------|
| | 樹脂加工製品 事業 | ケミカル事業 | 計 | (注) 1 | (注) 2 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 58, 155 | 13, 514 | 71,670 | _ | 71,670 |
| セグメント間の内部売上高ま たは振替高 | 423 | 648 | 1,072 | △1,072 | _ |
| 計 | 58, 579 | 14, 163 | 72, 742 | △1,072 | 71, 670 |
| セグメント利益 | 1, 300 | 1, 165 | 2, 466 | △839 | 1,626 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 839百万円には、セグメント間取引消去 5 百万円および各報告セグメントに帰属しない当社の費用 \triangle 845百万円が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | | 報告セグメント | 調整額 | 中間連結損益 計算書計上額 | |
|------------------------|--------------|---------|---------|---------------|---------|
| | 樹脂加工製品 事業 | ケミカル事業 | 計 | (注) 1 | (注) 2 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 53, 923 | 12, 375 | 66, 298 | _ | 66, 298 |
| セグメント間の内部売上高ま たは振替高 | 301 | 373 | 675 | △675 | _ |
| 11 da 1 | 54, 224 | 12, 749 | 66, 973 | △675 | 66, 298 |
| セグメント利益 | 2,076 | 639 | 2,716 | △899 | 1,816 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額△899百万円には、セグメント間取引消去△17百万円および各報告セグメント に帰属しない当社の費用△881百万円が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、当社および当社の国内完全子会社の組織再編に伴い、報告セグメントごとの業績をより適切に評価するため、管理費用等の配分方法を見直しております。これにより、報告セグメントに配分していた一部の本社費用について全社費用として「調整額」に含めて開示する方法に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の配分方法に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2025年3月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式391,300株の取得を行いました。また、当社は2025年6月6日開催の取締役会決議に基づき、2025年6月30日付で、自己株式450,000株の消却を実施しました。これらの自己株式の取得および消却等の結果、当中間連結会計期間において利益剰余金が1,014百万円、自己株式が238百万円減少し、当中間連結会計期間末において利益剰余金が47,532百万円、自己株式が280百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

(連結の範囲の重要な変更)

持分法を適用していない非連結子会社であった Moriroku Chemicals India Private Limited は、重要性が増したため、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。

また、当中間連結会計期間において、当社の完全子会社であった Moriroku Technology De Mexico S.A.DE C.V. の全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(追加情報の注記)

(取得による企業結合)

当社は、2025年9月24日開催の取締役会において、株式会社レゾナック(以下「レゾナック」)が営むモビリティ事業の一部を譲り受けることを目的として、同社が新たに設立する成形部材分割準備株式会社(以下、「新会社」)の全株式を取得し(以下「本件株式取得」)、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結しました。

本件株式取得により、新会社および同社の子会社にあたる株式会社レゾナック・オートモーティブプロダクツ、Resonac Automotive Products (Thailand) Co., Ltd. の3社は当社の連結子会社となります。

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

①被取得企業の名称 成形部材分割準備株式会社

事業の内容 自動車用樹脂内外装成形品の製造及び販売事業 ②被取得企業の名称 株式会社レゾナック・オートモーティブプロダクツ

事業の内容 自動車用樹脂成形品及び金型の製造

③被取得企業の名称 Resonac Automotive Products (Thailand) Co., Ltd.

事業の内容 自動車用樹脂成形品の製造、販売

(2) 企業結合を行う主な理由

当社は、2035年に向けた長期ビジョン「CREATE THE NEW VALUE」のもと、ものづくりの技術と化学の力を駆使し、社会に価値あるソリューションを提供することをミッションとして、持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。

このたび、当社はレゾナックの自動車成形部材事業を会社分割によって承継させた新会社および同社の子会社である株式会社レゾナック・オートモーティブプロダクツの関東事業所(茨城県)と九州事業所(福岡県)、さらにResonac Automotive Products(Thailand)Co., Ltd. (タイ)が展開する事業(以下「対象事業」)を譲り受けることとなりました。

対象事業は外装樹脂部品の製造・販売を中心に、日本初の樹脂製バックドアや世界初の外装発泡成形部品など、独自技術を駆使した高付加価値製品を提供しています。また、軽量化やモジュール化などの業界ニーズに対応する強固な基盤を築いています。

今回の譲受により、当社はこれまで培ってきた加飾・電装・軽量化技術と、対象事業の外装発泡・モジュール化技術を融合させ、競争力の高い製品・ソリューションを創出します。このシナジーにより、成長戦略を加速させ、競争力を一層強化することで、2035年ビジョンの実現と持続的な企業価値向上を目指してまいります。

(3) 企業結合日

2026年4月1日 (予定)

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

本件株式取得後、新会社、株式会社レゾナック・オートモーティブプロダクツ、Resonac Automotive Products (Thailand) Co., Ltd. はいずれも商号変更を予定していますが、現時点で新商号は未定です。

- (6) 取得する議決権比率
 - ①成形部材分割準備株式会社(予定) : 100%
 - ②株式会社レゾナック・オートモーティブプロダクツ :100%
 - ③Resonac Automotive Products (Thailand) Co., Ltd.: 51%
- (7) 株式の取得価額および決済方法
 - ①株式の取得価額 (概算)

取得価額172億円アドバイザリー費用等6合計178

最終的な取得価額につきましては、株式譲渡契約書に定める価格調整によって変動する可能性があります。

②決済方法

現金